

# 福島県再生可能エネルギー研究開発拠点整備事業

平成23年度三次補正予算額 50.0億円

産業技術環境局  
技術振興課 産業技術総合研究所室  
03-3501-1778

## 事業の内容

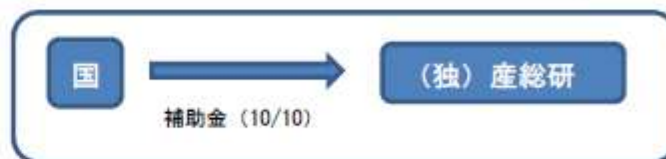
○再生エネルギー技術の早期の実用化を目指した応用中心の研究拠点を新たに設立し、産総研を中心とした産学官の共同利用研究設備を整備する。産総研、産業界、大学等を集結し、研究開発と実用化プロセスの一体化によって市場化を図ります。

<施設の規模> 研究棟 4階建 延床面積 8,000 m<sup>2</sup> 33.2億円  
工場棟 平屋建 延床面積 3,722 m<sup>2</sup> 6.3億円  
土地 50,000m<sup>2</sup> 10.5億円

○以下のような研究開発事業を実施します。

- 最新一貫太陽電池試作ラインを構築するため、革新的な次世代材料開発、モジュール化の技術の高度化、基礎プロセスの研究開発を実施します。
- 最先端の風力発電技術試験研究拠点を構築していくため、風力発電に必要な不可欠なブレード等の研究開発、認証を実施します。
- 地中熱の普及拡大に向けての大きな課題である低コスト掘削技術や効率のよいヒートポンプ等を開発します。
- 福島県における高温蒸気型地熱資源、中高温バイナリー地熱資源から温泉資源までの多様な地熱資源の分布を詳細に把握するため、地熱地質構造、温度構造の探査を実施し、福島県地熱マップを作成します。
- 東北地域で利用可能なバイオマス資源量を把握し、日本の最先端技術で木質等全てのバイオマス資源をエネルギー、マテリアルに変換する統合利用システムの概略設計等を実施します。
- 再生可能エネルギー技術の実証試験設備を集積した産学官の共同利用設備拠点を構築していくため、未来型エネルギーネットワークのマネジメント技術開発、施設内におけるシミュレーションを実施します。

## 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ



技術者・研究者を集結



大学  
公的研究機関  
企業  
技術研究組合

福島県再生可能エネルギー研究開発拠点



完成イメージ